

▼レクタブル注腸フォーム [外]

【重要度】 【一般製剤名】 プデソニド budesonide 【分類】 潰瘍性大腸炎治療剤 [ステロイド]

【単位】 ▼1本14回分

【常用量】 1回あたり1プッシュ、1日2回直腸内に噴射

【用法】 1日2回使用 [プッシュ後の解放時に泡が出る] ■使用期間の目安は6週間■1本で14回分(1週間)使用でき、交換ノズルと廃棄用パウチが付属している

【透析患者への投与方法】 常用量(1)

【保存期CKD患者への投与方法】 常用量(1)

【特徴】 ステロイド注腸フォーム剤。内容物が漏れにくいのが特徴。フォーム到達部位はS状結腸部までであり、直腸部及びS状結腸部の病変に対して使用する。

【主な副作用・毒性】 血中コルチゾール減少、血中コルチコトロピン減少、肝機能異常、頭痛、不眠、めまい、胃潰瘍、高血圧、アナフィラキシー。クッシング症候群、味覚異常、うつ、消化器症状、皮膚症状など

【安全性に関する情報】 皮膚刺激性があるため、腸管外に漏出した場合は拭き取る(1)

【F】 推定16%(1)

【tmax】 1.5~2hr(1)

【代謝】 CYP3A4で代謝(1) 代謝物の活性は1/50以下(1)

【排泄】 資料なし(1)

【CL/F】 8.5L/min(1)

【t1/2】 4~6.5hr(1)

【蛋白結合率】 88.3%(1)

【Vd/F】 2912L/man(1) 【分布】 到達範囲は25.4±10.3cm(1)

【MW】 430.53

【透析性】 資料なし(1) 除去されにくいと思われる(5)

【相互作用】 CYP3A4阻害剤と併用注意(1)

【備考】 注入時に直腸粘膜を損傷するおそれがあるため、痛みを申告できない患者への適用には注意を要する。

【更新日】 20171129

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。